

1. 10月1日現在、全社の現金は、前年度比、約10%増加した。これは、主に営業活動によるものである。

2. 10月1日現在、全社の負債は、前年度比、約5%増加した。これは、主に営業活動によるものである。

3. 10月1日現在、全社の純資産は、前年度比、約15%増加した。これは、主に営業活動によるものである。

4. 10月1日現在、全社の時価総額は、前年度比、約20%増加した。これは、主に営業活動によるものである。

5. 10月1日現在、全社の従業員数は、前年度比、約5%増加した。これは、主に営業活動によるものである。

中ノ處問題容易ノ解決見込ナリト以テ対策協議ヲ下シ等トトナリ
 夫ノ以テ事態ノ變化ヲ考慮セリテ所轄官廳警察署長ニ於テ「事業上
 倒レテシ何等ノノ解決方法ヲ請フハナク称諭示シタル必キ月七ヨリ解決
 セリ。

要出事項 (1) 未払債銀支払 (2) 貸銀元額ト主銭ト追加支給

解決事項 (1) 今日以後、残工事ヲ全社トシ諸人高原ヨリ現在有^梁儘ニ返
 付^了受^付金社ニ礼^テ自由施行^スト。 (但シ現持^込ハ未使用又材料砂利、砂^ヲ
 除^キ又現所^下場ニ使用セ^ル型材料並光森^下場ノ跨線橋及架植架
 設ノ仮定^等ハ現在有^儘無償^ニ使用^レ工事完了後ハ
 全社^ノ高^第木^ニ返^付ス。 (2) 右ニ基^キ中^ノ現在在^在ノ工事現金半^ニ工具代^米